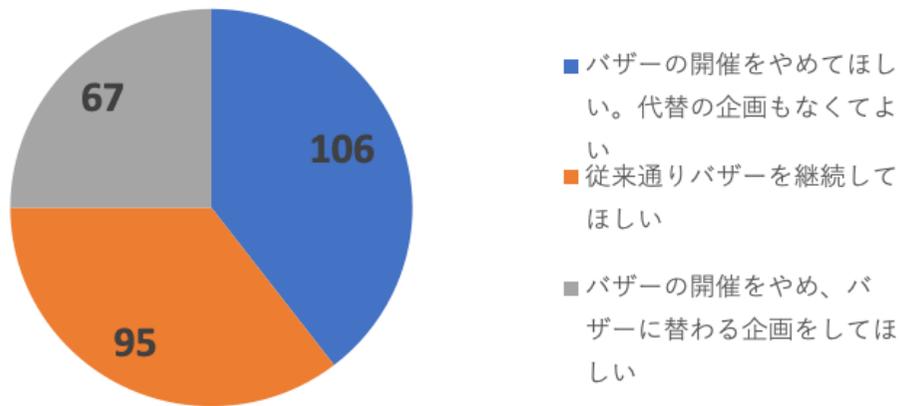


西初石小学校PTA
バザー関連アンケート結果報告
令和2年10月実施

別添資料

令和2年11月30日作成

実施時点の対象は595世帯（除く教職員）。
回答数は268世帯。回答率は45%



従来通りのバザー継続の意見は35%にとどまる。

バザー中止、代替企画も不要と考える声は全体の40%と3択の中では最多。

運営への関与の有無はバザー開催に対する肯定・否定の意見との相関が見られる。

バザーの企画実行の経験

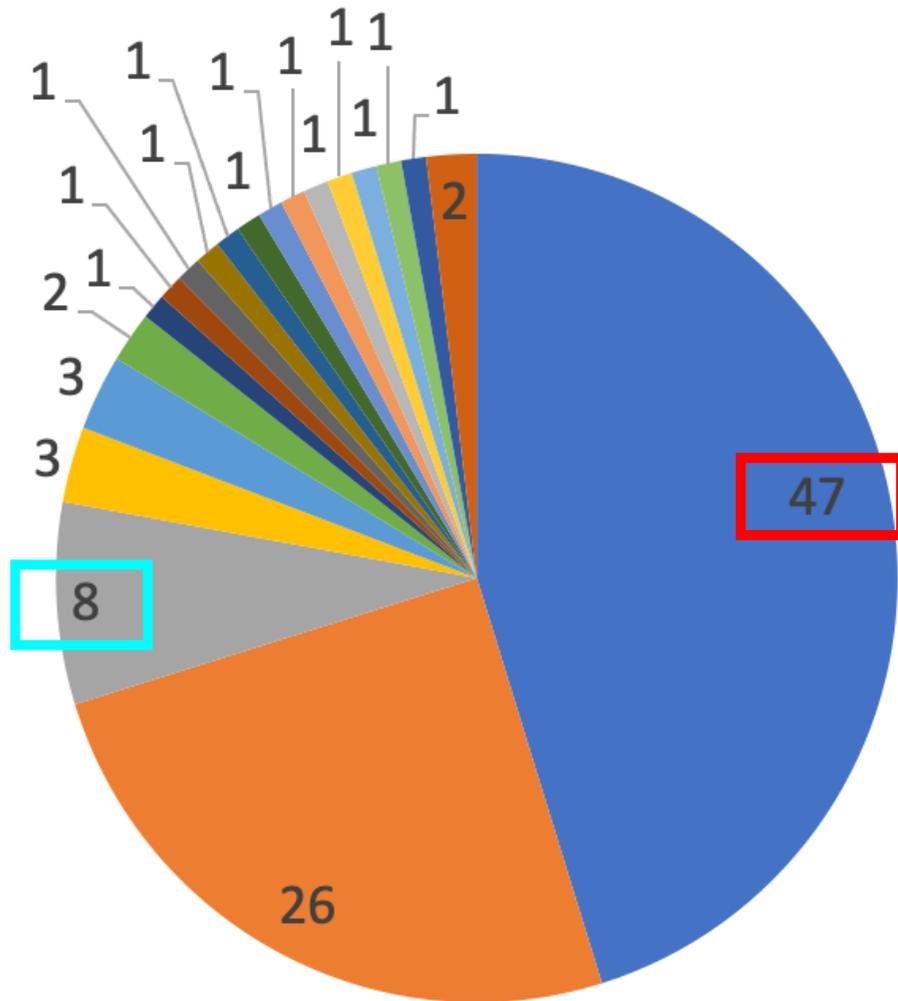
今後のバザー開催について	ある	ない	覚えていない (わからない)	総計
バザーの開催をやめ、バザーに替わる企画をしてほしい	37	30	0	67
バザーの開催をやめてほしい。代替の企画もなくてよい	48	54	4	106
従来通りバザーを継続してほしい	58	33	4	95
総計	143	117	8	268

バザーの企画実行の経験

今後のバザー開催について	ある	ない	覚えていない (わからない)	総計
バザーの開催をやめ、バザーに替わる企画をしてほしい	26%	26%	0%	25%
バザーの開催をやめてほしい。代替の企画もなくてよい	34%	46%	50%	40%
従来通りバザーを継続してほしい	41%	28%	50%	35%
総計	100%	100%	100%	100%

左記の回答を選択した理由の分析

従来通りバザーを開催してほしい

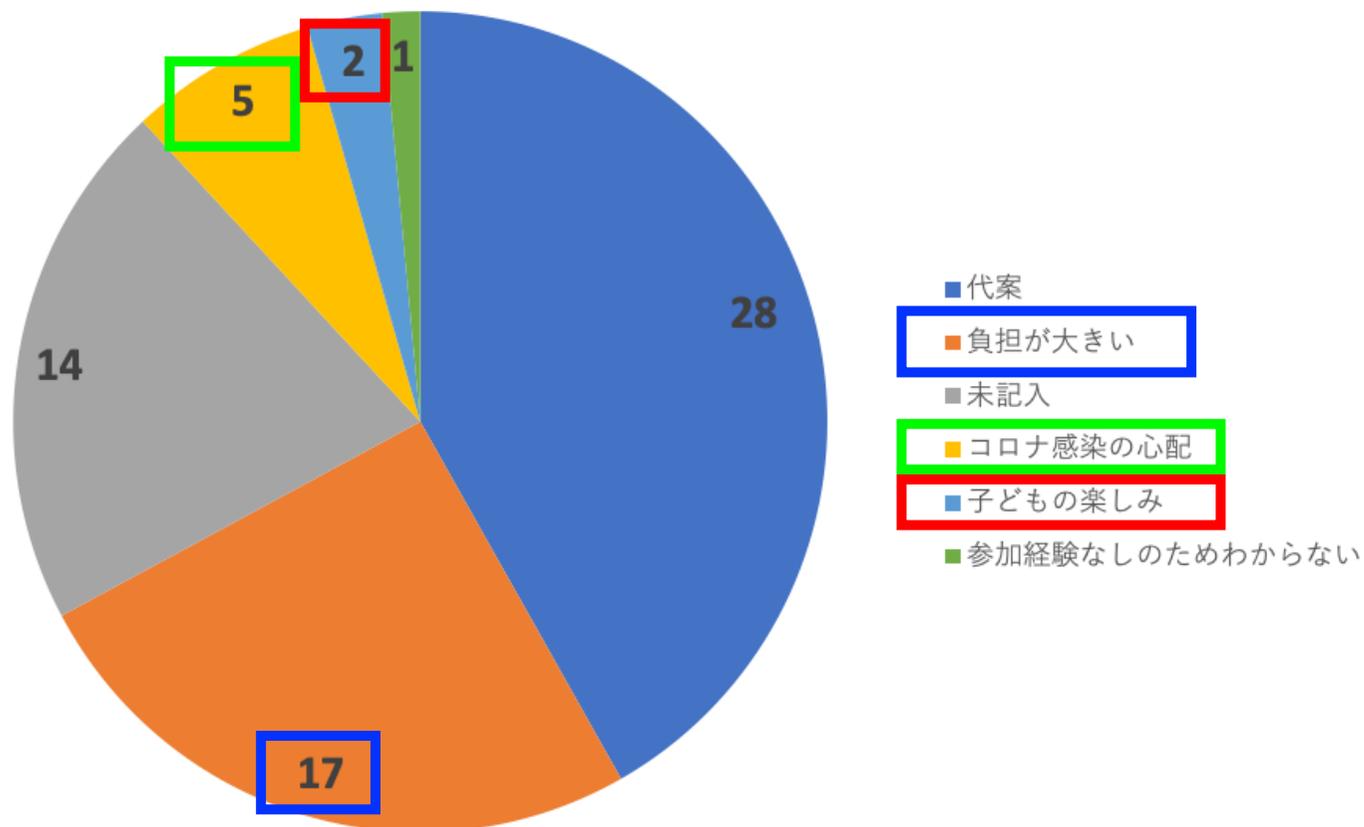


- 子どもの楽しみ
- 未記入
- 財源の確保
- 代案
- 保護者の交流が必要
- 親も子ども楽しみ
- 良いイベントだから
- 欲しいものを見つける楽しさがある
- 不用品提供は有意義だから
- 伝統ある行事がなくなるのは寂しい
- 続いてきた意義がある
- つながりができると楽しい
- 学校との関わりを深める
- 感染拡大のリスクは低いから
- 感染対策をすれば大丈夫
- コロナが収束に向かうなら、従来通り実施すれば良い
- 少しずつでも平常に戻した方が良くと思うから
- 代替企画を一から考えるのが大変。企画がないと子どもたちがかわいそう。
- 参加経験なしのためわからない
- その他

子どもの楽しみの観点からバザー継続を望む声が一番多くなっている。財源の確保の意見も三番手。

左記の回答を選択した理由の分析

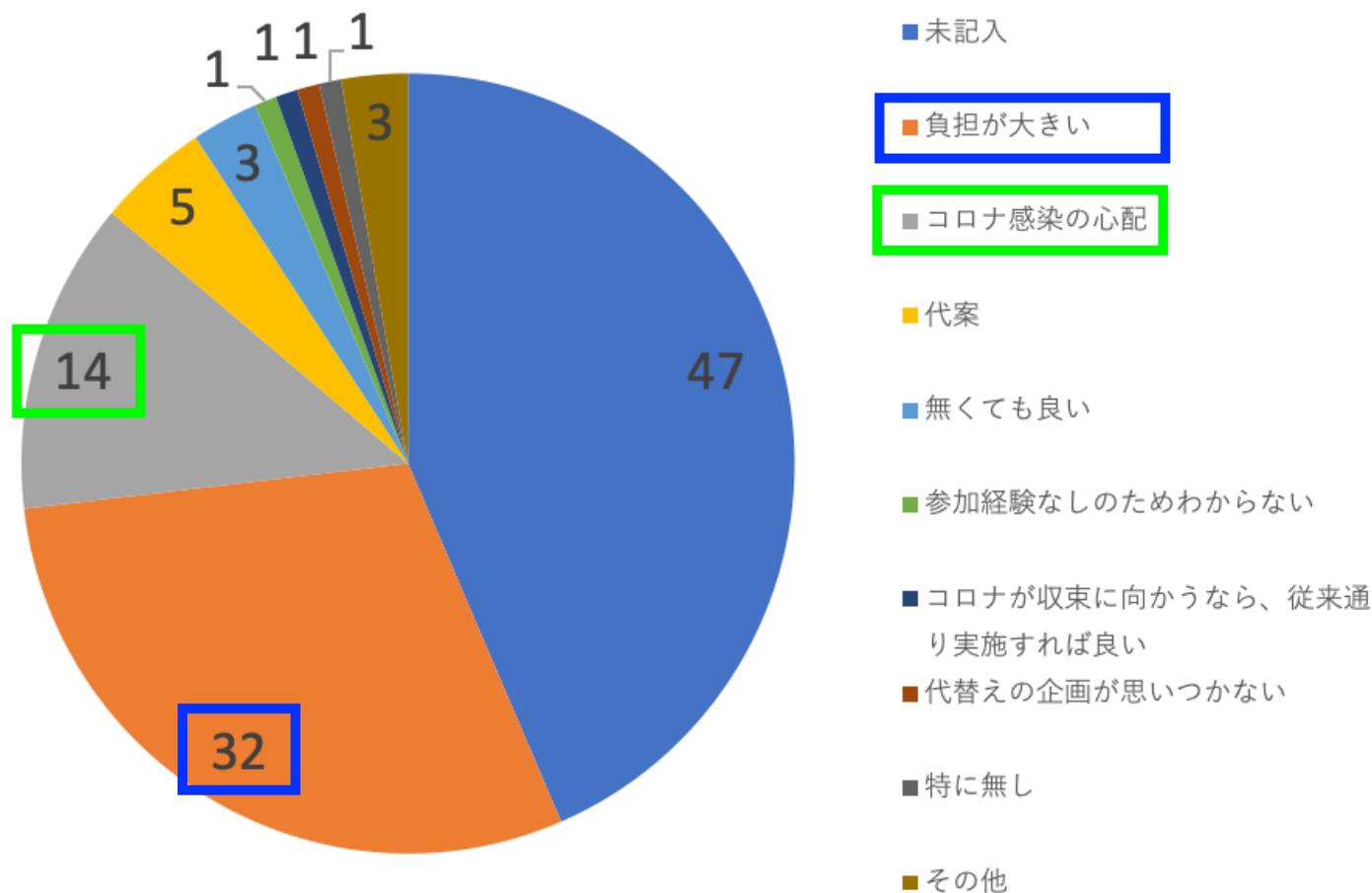
バザーの開催をやめ、バザーに替わる企画をしてほしい



代案を出してくださっている回答が多い。負担が大きいという声が二番手。コロナ感染を懸念する声も見られる。

左記の回答を選択した理由の分析

バザーの開催をやめてほしい。代替の企画もなくてよい



未記入が最多。
次いで負担の大きさを
挙げる声が多い。
コロナ感染拡大を懸念
する声も少なくない。

今後、会員の皆さんがPTAの活動として重要視すべき活動について①

集計結果：今後、会員の皆さんがPTAの活動として重要視すべきと思われる点		合計
大項目	小項目	
☐未記入		73
未記入 集計		73
☐児童の安全確保	登下校の安全確保	60
	児童の安全安心に関わる活動	4
	子どもたちが安全、安心して学ぶ環境作り	1
	子どもの安全確保	1
	安全面への配慮をしながらの活動	1
	事故、不審者の情報共有	1
児童の安全確保 集計		68
☐学校行事への協力	各種学校行事への協力	41
	中止となった行事の補填	1
学校行事への協力 集計		42
☐衛生強化支援	学校の衛生面強化支援	36
衛生強化支援 集計		36
☐学習支援	オンライン授業の支援	16
	学習支援	5
	子どもの学習支援	1
	欠席した児童への補講	1
	学力と運動能力の低下を防ぐ取り組み	1
学習支援 集計		24
☐PTA内部の見直しなど	PTAは自由参加であることの周知	3
	PTA活動と組織の見直し（縮小）	2
	PTAは不要	2
	PTAを解散し、ボランティアで取り組む	1
	PTA活動のオンライン化	1
	オンラインでのPTA活動推進	1
	実質強制入会となっている点の見直し	1
	前例にとらわれず、必要性を考えた取り組み	1
	地域連携本部との連携体制づくり	1
	従来のPTA活動参加者との負担のバランスを取ること	1
	PTAの活動を外注化。経費は各家庭で負担。クラスター発生の責任も外に出す。	1
	児童一人につき一度はという強制的なPTAをやめる	1
	不要な活動を減らす	1
	できる範囲で行うものである前提で活動内容を決めて欲しい	1
PTA内部の見直しなど 集計		18

登下校の安全

学校行事への協力

学校の衛生面強化支援

オンライン授業の支援

PTA内部の見直し

の意見が多数。

今後、会員の皆さんがPTAの活動として重要視すべき活動について②

◎子どもたちが楽しく過ごせるような活動実施	子どもが自由に自己表現ができる場の提供	3
	子どもたちが楽しめる行事	2
	子どもたちが主体的に企画する行事の開催支援	2
	思い出づくりの企画開催	2
	子どもが主体的に決められる自由登校	1
	子どもが自慢できるようなことをする保護者会	1
	子どもが楽しめる活動支援	1
	子どもたちが楽しく学校に通えるような活動	1
子どもたちが楽しく過ごせるような活動実施 集計		13
◎子どもの精神面のケア	子どもの精神面ケア体制	9
	子どもたちのケア	1
子どもの精神面のケア 集計		10
◎勉強会の開催	親子向け教育講座	7
	リモート、デジタル化の勉強会	1
	保護者の勉強会	1
勉強会の開催 集計		9
◎その他	その他	6
	特になし	3
	部活動支援	1
	学校が対応困難なことの補助	1
	現場の先生の声を受けた支援活動	1
	学校の備品調達協力	1
	学校のニーズに対応した協力	1
	先生方や子どもたちが心身ともに健全に学校生活を送れるような環境作り	1
	衛生面での強化支援は必要ないと思います	1
	子どもたちのコミュニケーションの場を作る支援	1
	保護者の悩み相談	1
	荒天、災害時の連携作り、連絡基盤強化	1
その他 集計		19
総計		312

子どもたちが楽しく過ごせるような活動の実施

子どもの精神面のケア

勉強会の開催

が続く結果に。